

卓上テレビ&モニター VESA 規格アーム

快適ワークのモニターアーム

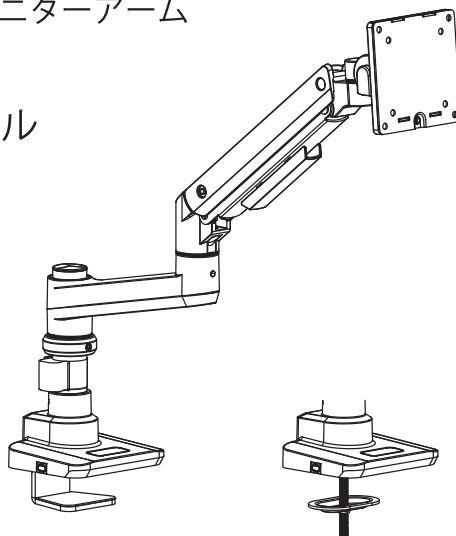
# LS112

## 設置マニュアル

TVSOFLS112

快適WORK

MONITOR ARM & WORK TOOL STORE



### 施工者の方へ

**設置前に必ずモニターと金具の適合をご確認ください**

右のQRコードから最新の適合情報・設置の注意点などをご覧ください



取り付け前提条件	モニター背面对応ネジ穴幅	対応モニターインチ	最大モニター重量
モニター背面に壁掛け用のネジ穴が開いていて、モニター背面がフラットである事	モニター背面にある壁掛け用ネジ穴の縦横ネジ幅 75×75mm、 100×100mm VESA 規格	<b>17-49</b> インチ	1面につき <b>2~20kg</b> 

この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。

組立・取り付けの不備による事故について保証はございませんので、作業に際しましては十分にご注意くださいようお願い申し上げます。



**組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。**

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・取り付け工事は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・卓上用途以外でのご使用、部品の改造等はしないでください。

製品に関するお問い合わせ：0422-38-4912 受付時間10:00~18:00(土・日・祝除く)

販売元: スタープラチナ株式会社 〒180-0006 東京都武蔵野市中町2-2-2 ジュネス武蔵野5F  
<https://starplatinum.co.jp/>

## 設置にあたって：必ずお読みください

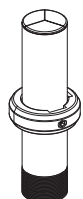


- 必ず荷重強度のあるしっかりとしたデスクやテーブルに設置してください。  
無理な設置は、デスクやテーブルの転倒、モニターの落下や大怪我に繋がります。
- ある程度、天板に厚さのあるデスクやテーブルに設置してください。
- 電源コードや配線にキズを付ける事の無いようにご注意ください。  
火災などの原因になります。
- 以下の場所には設置をしないでください。
  - ・振動があるような不安定な場所
  - ・人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
  - ・開閉するドアの側
  - ・その他、設置に不適格と思われる  
デスクやテーブル

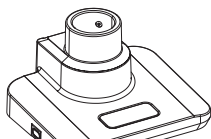


## 付属部品リスト一覧

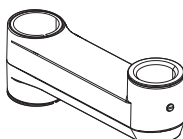
以下の部品が全て揃っているかをご確認ください。もし足りない部品がある場合はご購入店にご連絡ください。



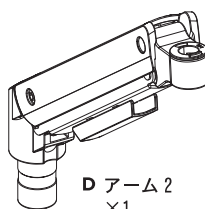
A ポール  
×1



B 固定ベース  
×1



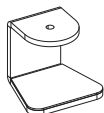
C アーム 1  
×1



D アーム 2  
×1



E ブラケット  
×1



F クランプパッド  
×1



G グロメットパッド  
×1



H レンチ・ケーブル  
ホルダー  
×1



I ケーブルホルダー  
×1



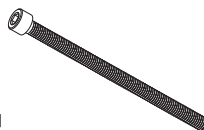
J ブラケット用  
ソケット  
×1



K ブラケット用六角ネジ  
M8×25mm  
×1



L クランプ用六角ネジ  
M8×50mm  
×1



M グロメット用六角ネジ  
M8×130mm  
×1



N 4mm 六角レンチ  
×1



O 6mm 六角レンチ  
×1

M-A



M4×12mmボルト  
4本

M-B



M5×12mmボルト  
4本

M-C



D5 ワッシャー  
4個

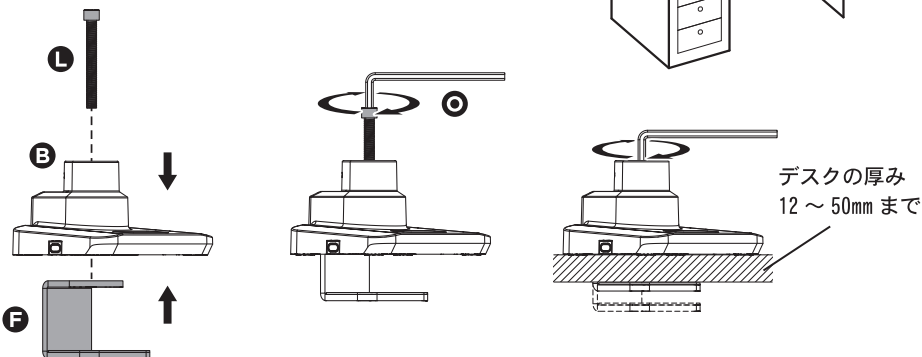
## ステップ 1-a ポールの組立てとデスクへの設置（クランプ式）

図を参考に、固定ベース[B]にクランプ用六角ネジ[L]を使ってクランプパッド[F]を取り付けます。

6mm 六角レンチ[O]を時計回りに回すとクランプの幅が狭くなります。

デスクの天板を挟み、六角レンチを回してしっかりと固定します。

※厚み 12～50mm のデスクに取り付け可能です。



## ステップ 1-b ポールの組立てとデスクへの設置（グロメット式）

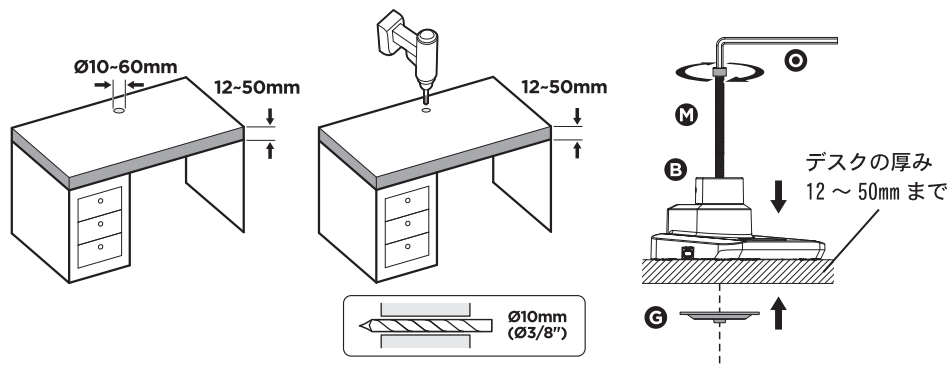
デスクに穴を開け、そこに貫通させる事でより強固な設置をする方法（グロメット式）です。事前に直径 1 センチ程の丸穴をデスクに開けておきます。

直径 10～60mm の穴が開いたデスク、またはデスクに直径 10mm 程度の穴を開けます。

デスク上の穴の上に固定ベース[B]を乗せ、グロメット用六角ネジ[M]でデスク下にあてがったグロメットパッド[G]まで通します。

6mm 六角レンチ[O]を時計回りに回し、グロメットパッドを締めてしっかりとデスクに固定します。

※厚み 12～50mm のデスクに取り付け可能です。



## ステップ2

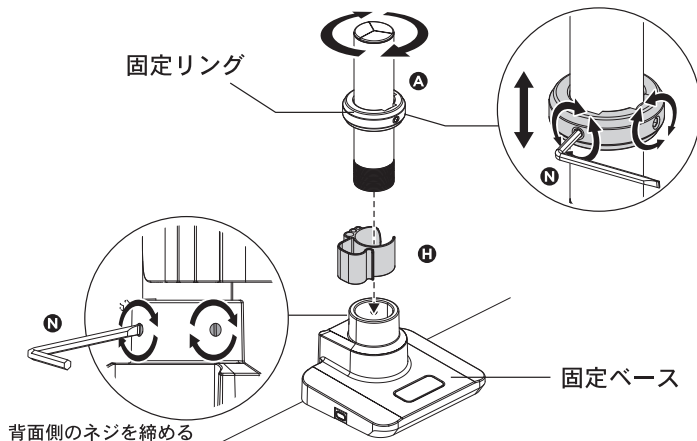
## アームの組み立て

デスクに設置した固定ベース[B]に、レンチ・ケーブルホルダー[H]を通したポール[A]を差し込み、時計回りに回してしっかりとねじ込みます。

固定ベース[B]の裏側にあるネジを4mm六角レンチ[N]を使って固定します。

ポール[A]の固定リングはアーム1[C]を支え、高さを調節するためのものです。

4mm六角レンチ[N]を使ってネジを緩め、好みの位置に移動します。移動したら再びネジを回してしっかりと固定します。

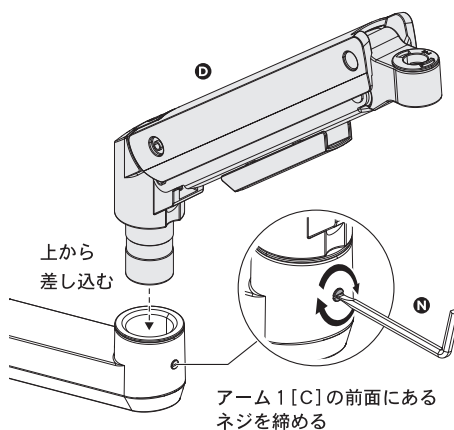
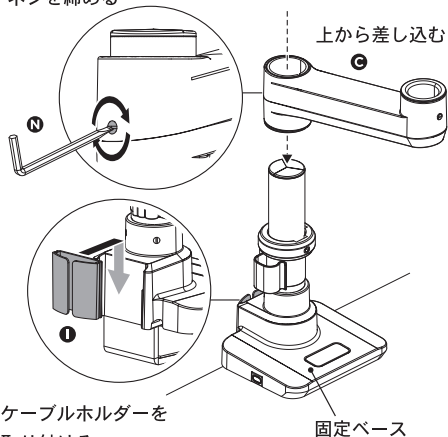


ポール[A]にアーム1[C]を差し込み、裏面にあるネジを回して固定します。

さらにアーム1[C]にアーム2[D]を差し込み、前面にあるネジを回して固定します。

固定ベースの後ろ側にケーブルホルダー[I]を上から差し込んで取り付けます。

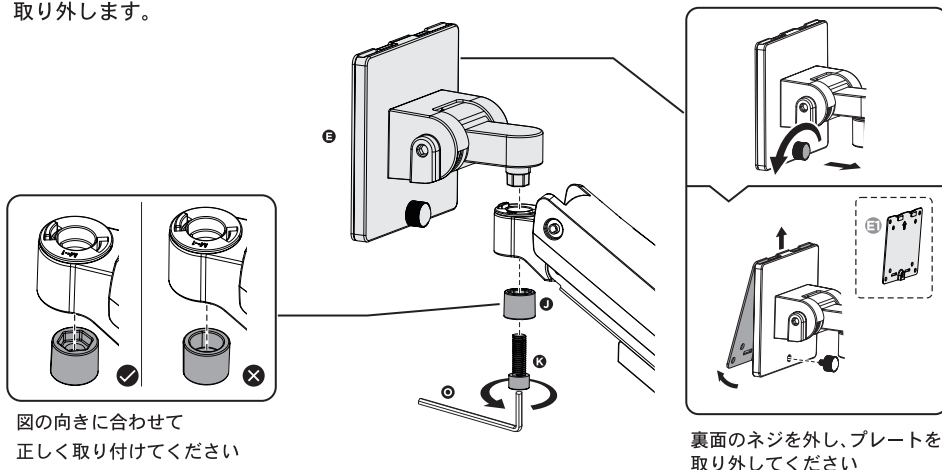
アーム1[C]の裏面にある  
ネジを締める



## ステップ 2

## アームの組み立て 続き

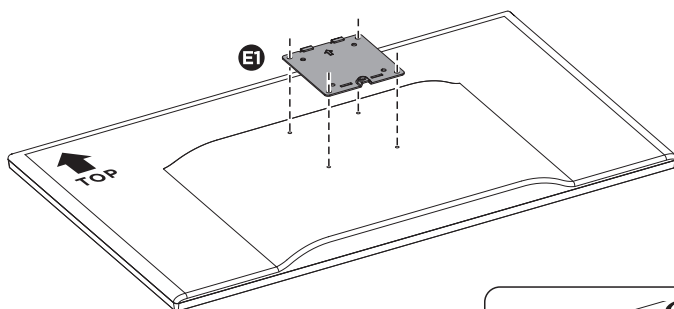
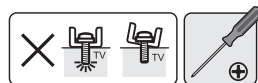
アーム 2 [D]に、ブラケット[E]を差し込み、  
ブラケット用六角ネジ[K]とブラケット用ソケット[J]を使って取り付けます。  
ブラケット裏面にあるネジを回し、ブラケット手前に取り付けられているプレートを取り外します。



## ステップ 3

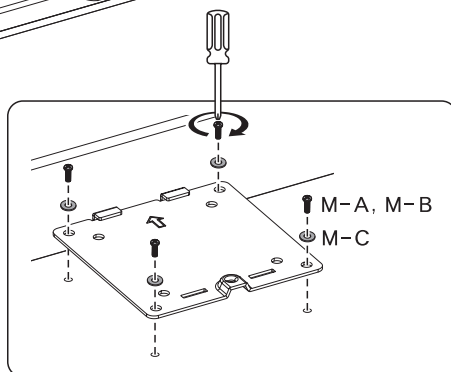
## ブラケットの取り付け

図を参考にして、上で取り外したプレートを、モニター背面のネジ穴に  
ボルト[M-A][M-B]のどちらか合うネジと、ワッシャー [M-C] を  
使って取り付けます。



### ⚠️ ご注意

- ブラケットの上下を間違えないように注意してください。
- 万ーネジが合わない場合、モニターに合うネジをホームセンターなどでご用意ください。



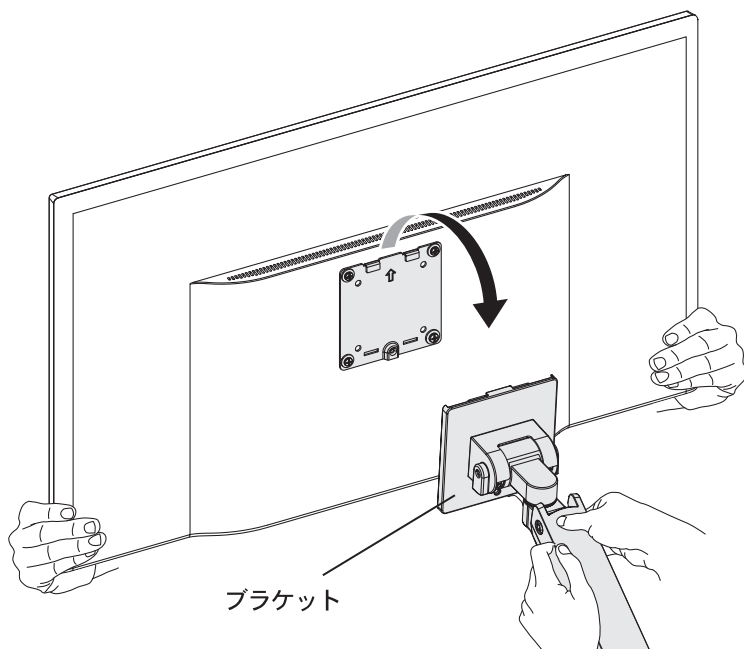
## ステップ 4

## モニターの取り付け

図を参考にして、モニター背面に取り付けたプレートを  
ブラケット [E] に引っ掛けます。  
裏面にあるネジを回し、しっかりと固定します。

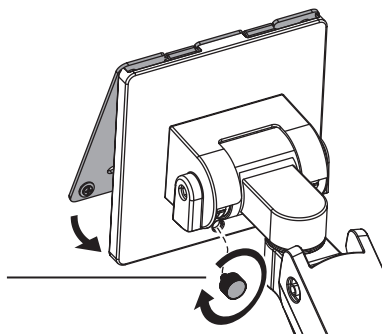


二人での作業推奨



ブラケット

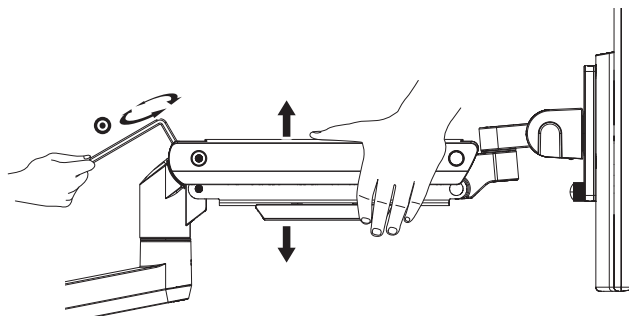
ネジを回して  
しっかり固定  
する



## ステップ 5

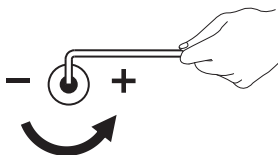
## アームのテンション調節

アームスプリングを調節する事で、アームの上下動を快適に行う事ができます。  
取り付けしたモニターの重さによっては勝手に下がったり上がったりする場合があります。  
下図を参考にして、6mm 六角レンチ [O] で調節します。  
テレビの重さに応じて、モニターが勝手に下がる場合は反時計回りの方向へ、  
モニターが勝手に持ち上がる場合は時計回りの方向へまわして調節してください。



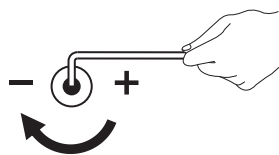
モニターが重い時  
(アームが勝手に下がる)

反時計回りにまわして調節します



モニターが軽い時  
(アームが勝手に上がる)

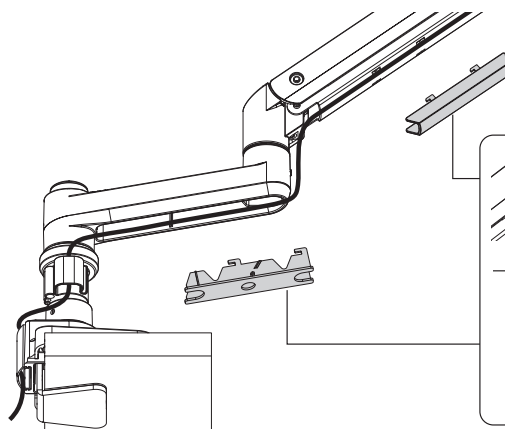
時計回りに回して調節します



## ステップ 6

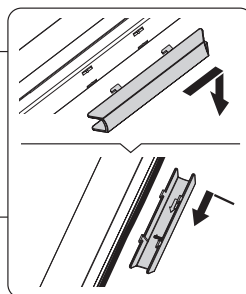
## ケーブルホルダーの活用

ケーブルホルダーを上方向にスライドさせて取り外します。  
ケーブルを通したら、今度はアームの下方向にスライドさせて取り付けます。



ご注意

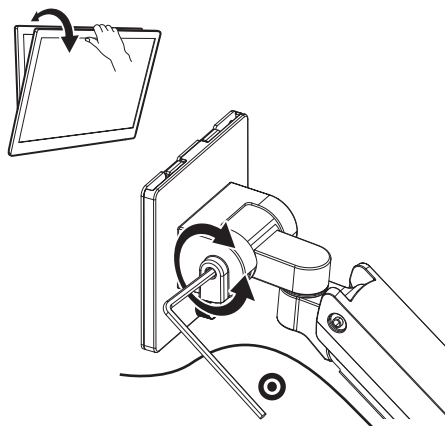
ホルダーを外す時は、下に引っ張って  
取り外さないでください。  
スライドさせてから外してください。



## ステップ 7

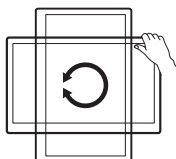
## 画面の角度調節

当金具はフリーロック機構です。最初に調節を行う事で画面の上下角度調節にネジを緩めたりする必要がなくなります。手で調節でき、かつモニターが自然に動かない程度にネジを調節します。



### 調整方法

1. モニターが自然に上向くまで、  
少しずつ六角ネジを緩めてください  
(緩めすぎにご注意! 目安は半回転程です)
2. モニターを下向きにして手で抑えてください
3. モニターが上に向く力を感じなくなるまで、  
少しずつ六角ネジを締めてください
4. お好みの角度に調節してください
5. 動きが硬く感じる場合→ネジを若干緩める  
勝手に上向く場合→ネジを若干締める  
という具合にモニターの重量に合わせて  
最適な締め具合に調整してください。



上下角度調節のほか、左右角度調節や  
ハンドルのように 360 度回転させる事も  
可能です。

## ステップ 8

## 取付の終了と確認

各取り付け部分や可動部分にガタつき等が無いか、チェックをしてください。緩みがあった場合は、しっかりと締めなおしてください。少しでも違和感があった場合、モニターをいったん取り外してください。これらのチェック作業は3ヵ月に程度を目安に定期的に行い、経年使用による落下などが無いように注意してください。



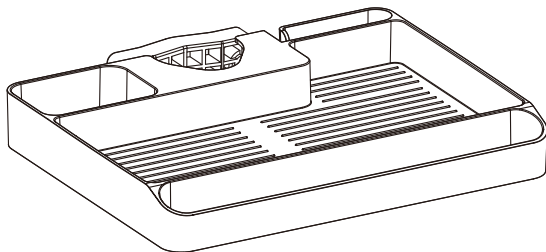
快適ワークのモニターアーム

快適WORK

MONITOR ARM & WORK TOOL STORE

# LS112/DA112 専用トレイ

## 設置マニュアル



### 取り付け条件

取り付けるモニターアームが LS112 または DA112 であること  
※この商品は快適ワークのモニターアーム LS112・DA112 専用トレイです

### 耐荷重

**3kg**



この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。

当商品は快適ワークのモニターアーム LS112/DA112 専用のトレイです。

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・卓上用途以外でのご使用、改造等はしないでください。
- ・耐荷重以上の重量のあるものを乗せないでください。

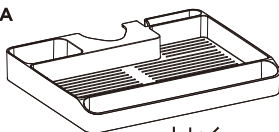


組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。

## 付属部品リスト一覧

以下の部品が全て揃っているかをご確認ください。もし足りない部品がある場合はご購入店にご連絡ください。

A



トレイ  
×1

B



固定プレート  
×1

C



M4×35mm ボルト  
×2

D

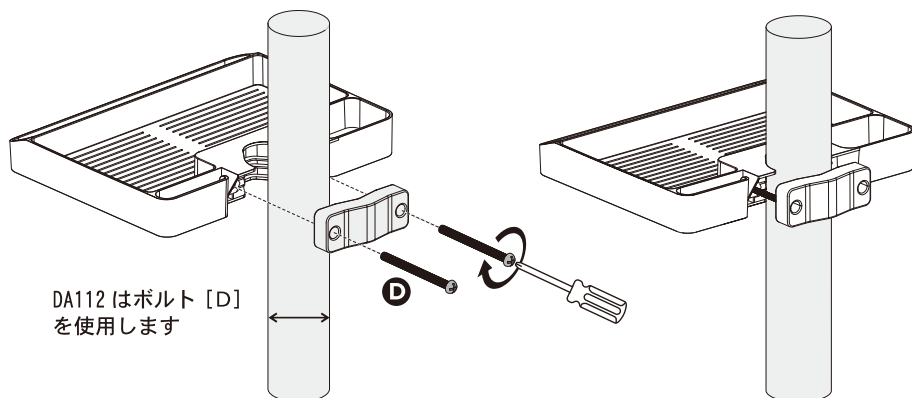
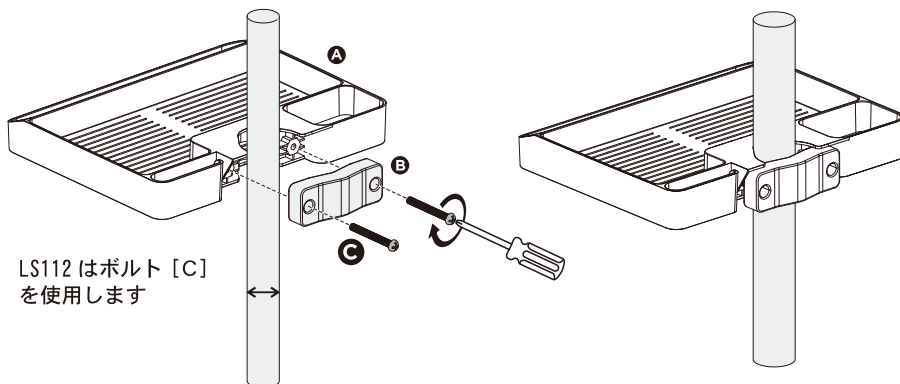


M4×50mm ボルト  
×2

## 設置方法

モニターアームのポールをトレイ [A] と固定プレート [B] で挟み、  
ボルトでしっかりと固定します。

LS112 に取り付ける場合、M 4 × 35mm ボルト [C] を、  
DA112 に取り付ける場合は M 4 × 50mm [D] を使用します。



製品に関するお問い合わせ：0422-38-4912 受付時間10:00~18:00(土・日・祝除く)

販売元：スタープラチナ株式会社

〒180-0006 東京都武蔵野市中町2-2-2 ジュネス武蔵野5F  
<https://starplatinum.co.jp/>